

<p><b>課題</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〔 地域 〕空き家の利活用と地域活力の維持</li> <li>・〔 大学 〕学生に向けた低家賃の住まいの確保</li> </ul>
<p><b>目的</b></p>	<p>新たな空き家活用モデルとなる、地域と大学が連携したシェアハウス整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地・学が協働した、空き家活用スキームの確立と空き家の改修整備</li> <li>②学生(若者)の居住による地域の活性化</li> <li>③地・学連携日本一の実現</li> </ul>
<p><b>取組内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出雲市鳶巣地区の空き家をシェアハウスとして活用するための検討</li> <li>・地域住民との交流のための空き家改修ワークショップや座談会の実施</li> <li>・クラウドファンディング等による空き家改修資金の調達</li> </ul>
<p><b>成果</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家利活用手法の蓄積(他地域のためのケーススタディ)</li> <li>・地域が主体となった空き家活用の実践⇒シェアハウスの完成</li> </ul>

**しまね版空き家利活用策確立のための取組 (実施段階)**

①(一社)まちづくり鳶巣設立

シェアハウスの管理運営を担う団体を住民有志により設立

②クラウドファンディング

改修資金確保等のためにクラウドファンディングを実施。目標額を達成。

③改修工事、改修WS

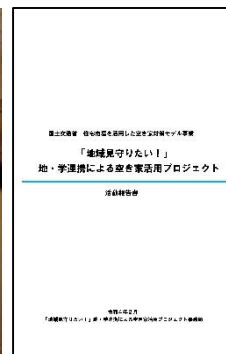
資金計画を策定し、改修工事を発注。途中、改修WSを実施し、改修工事費を削減した。

④内覧会、報告会の開催

シェアハウスの完成披露と、2年間の取組の報告のために内覧会と報告会を開催



↓ シェアハウスの完成



2年間の取組成果は ↑  
 報告書として整理